

あかぬえ



2013. 11.30

CONTENTS

No.138

- ◆島根県看護協会の主な動き……P1
- ◆支部活動……P3
- ◆専門看護師活動紹介……P6
- ◆理事会報告……P1
- ◆委員会活動……P4
- ◆医療・看護安全情報……P6
- ◆平成26年度改選役員・推薦委員への立候補者並びに推薦について……P1
- ◆お知らせ……P4
- ◆ナースセンターだより……P7.8
- ◆職能委員会活動……P2
- ◆助産師出向支援モデル事業お知らせ……P5
- ◆ホットひといき……P9

湧水 ゆうすい

継続は力なり

益田地域医療センター医師会病院 水津 昌子

WLBを推進し、働きやすい職場づくりに取り組む一方医師や看護師などのマンパワー不足の問題は一向に好転する気配は見えてきません。いい改善策はないものかと頭を抱えているのは当院だけではないでしょう。しかし、そんな中先日、恒例となっ

ている「第24回医師会まつり」を開催致しました。台風一過の好天に恵まれ、1,200名以上の来場者を迎え大盛況でした。更に11月末には「第50回TQM記念大会」が開催されます。いずれも病院開設以来継続している取り組みです。この地道な努力が、今の私達の血や肉となっている事を実感する今日この頃です。詳細は医師会病院HP、看護部のブログをご覧ください。



島根県看護協会の主な動き(9・10月)

項目	月 日(曜)	実施事項	出席者	場所
島根県関係事業	9月 6日(金)	島根県看護職員確保に係る関係者会議・合同研修会	春日 会長	サンラポーむらくも
	9月 8日(日)	島根県総合防災訓練	徳若理事・隠岐支部2名	隠岐の島町
	9月11日(水)	がん診療連携拠点病院等の看護管理者意見交換会	川合事業局長・三代理事	ビッグハート出雲
	9月13日(金)	原子力発電所周辺環境安全対策協議会	春日 会長	ホテル白鳥
	9月17日(火)	医療従事者の勤務環境等に関する懇談会	春日 会長	島根労働局
日本看護協会	10月17日(木)	島根県総合開発審議会	春日 会長	島根県民会館
	9月 9日(月)	ナースセンター事業担当者会議	川合事業局長・板木就業相談主任	JNAホール
	9月18日(水)	日本看護協会理事会	春日 会長	JNAホール
島根県看護協会事業	10月 1日(火)	地区別法人会員会・職能委員長会(10/1・2)	春日会長・職能委員長他	ホテル日航高知旭ロイヤル
	10月30日(水)	日本看護サミット(10/30・31)	春日会長・小森副会長	名古屋国際会議場
	9月 3日(火)	緩和ケアアドバイザー養成研修開講(26名)	緩和ケアプログラム検討委員	看護研修センター
	9月 8日(日)	看護師職能Ⅱ領域研修(69名)	看護師職能委員会Ⅱ領域	看護研修センター
	9月10日(火)	進学ガイダンス(大社・安来・出雲・出雲商業高校)	春日会長・徳若理事他	大社高校他
	9月12日(木)	災害看護研修実務編(32名)	災害看護委員会	看護研修センター
	9月24日(火)	WLB推進合同セッション	WLB推進支援者	看護研修センター
	9月30日(月)	実習指導者養成講習会閉講式(32名)	春日会長・川合事業局長他	島根県立大学出雲キャンパス
	10月 5日(土)	認定看護管理者教育ファーストレベル開講(46名)	川合事業局長・田辺	看護研修センター
	10月 8日(火)	助産師出向支援モデル事業に関する協議会	春日会長・小村医師会長他	サンラポーむらくも
10月10日(木)	第5回理事会	春日会長・理事・監事	看護研修センター	

理事会報告

◆第5回理事会 10月10日開催

【協議事項】

1. 各委員会及び支部の事業報告(9・10月)
2. 平成26年度事業計画及び予算要求について
3. 平成26年度島根県看護協会通常総会について
4. 島根県ナースセンター看護職の定着・確保「総合拠点」(案)について
5. 島根県地域防災計画による協定について
6. 介護職員等による喀痰吸引等の委託について
7. 島根県看護協会ガイドの見直しについて

【報告事項】

1. 島根県看護協会の動きについて
2. 日本看護協会第4回理事会報告
3. 日本看護協会地区別法人会報告
4. 日本看護協会地区別職能委員長会報告
5. 助産師出向紫煙モデル事業協議会報告
6. 公益社団法人島根県看護協会災害・慶弔見舞金規定について
7. 島根県医療従事者研修環境整備事業について
8. 教育事業委員会「平成25年度継続教育研修アンケート」結果報告

平成26年度改選役員・推薦委員への立候補者並びに推薦について

平成26年度の役員・推薦委員につきましては、次に該当する役員が改選となります。

役員の内任期は2年とし、選任された通常総会の終了の翌月1日から始まり、2年後の通常総会終了月末日までとします。ただし、補欠役員の内任期は前任者の残任期間となります。

定款に基づき立候補される方は、会員5名以上の推薦を受けて平成26年3月31日までに推薦委員長宛てに届け出ください。

【改選役員数と役職等】

1. 役員……………11名
- (1)会長……………1名
- (2)副会長……………1名
- (3)専務理事……………1名
- (4)常任理事……………1名
- (5)(助産師)職能理事……………1名
- (6)(看護師)職能理事……………1名
- (7)支部理事(雲南・大田・浜田)…3名
- (8)准看護師理事……………1名
- (9)監事……………1名
2. 推薦委員……………7名

【役員・推薦委員立候補者届】

- ① 届出用紙は島根県看護協会までご連絡ください。
電話:0852-25-0330
- ② 島根県看護協会ホームページよりダウンロードできます。
- ③ 役員・推薦委員立候補届の提出先
〒690-0049 松江市袖師町7-11
公益社団法人 島根県看護協会 推薦委員会 委員長宛て

【立候補基準】

1. 役員(任期2年)
- (1)島根県看護協会の目的達成のための活動に積極的に任務を遂行できる人
- (2)島根県看護協会が定めた会議に出席できる人
2. 推薦委員(任期1年)

職能委員会活動

保健師職能研修報告～保健師活動指針を理解し進もう！

保健師職能委員長 勝部 かつこ

11月3日(日)に出雲保健所において保健師活動指針の普及と活用推進を目的に研修会を開催しました。

行政、事業所・医療機関・教育分野から29名の参加がありました。

事例報告では、雲南市健康福祉部次長の上村博子さんから人材育成や統括保健師の役割について、益田市福祉環境部次長村上三恵子さんからは、地域活動を基盤とした保健師の専門性等についての発表がありました。

講演は、日本看護協会中板育美常任理事より「保健師活動指針を踏まえて～これからの保健活動」と題して保健師活動の原点、今後、保健師が進むべき方向について話がありました。

午後からは「島根の保健師活動の継承と新たに取り組むべきこと」についてのグループワーク等内容の濃い研修でした。

「それぞれの立場での意見や今後の活動のヒントをもらった」「病院で働いているが地域で実践している事や課題が把握できよかった」「企業訪問に役立てることができそう」「統括保健師の役割、今やるべき事が明確に

なった」等の今後につながる感想がたくさんありました。

「誰のために」「何のために」を念頭に置き、ぶれない保健師活動を行うためにも、常に地域を見つめながら進んでいきたいと思えます。各職場でも、保健師活動指針を読み解き、できることからともに取り組みましょう。



研修風景



会長挨拶



講師 上村氏



講師 村上氏



講師 中板育美氏

看護師職能Ⅰ(病院)領域研修会

「耀け中堅看護師!新人・子育て世代を支える世代への支援を考える」

看護師職能委員長 津島 照美

新人看護職員の卒後臨床研修が努力義務化され、子育て支援の制度が整えられる中で、夜勤やスタッフの指導など役割の増大で負担が増している中堅看護師をどう支援していくのかをテーマにパルメイト出雲で研修会を開催しました。中堅世代や管理者の方など44名の参加がありました。

東京女子医科大学看護学部教授佐藤紀子氏の講演「看護師の臨床の『知』—看護職生涯発達学の視点から—」は、生涯にわたって看護師であり続けることをどのように引き受け、何をよりどころにするのか、中堅への支援に限らず看護師としての実践や成長について考えさせられる講義でした。

また、シンポジウム「中堅看護師が輝くために」では、看護管理者の立場から島根県立中央病院看護局長松尾英子氏にポートフォリオを用いたキャリア支援につい

て、中堅看護師の立場から済生会江津総合病院の感染管理認定看護師恒松愛氏、松江赤十字病院の男性看護師金坂宇将氏に自身の体験を通した思いや望む支援について発表していただきました。

中堅看護師が目指すキャリアに向かっていきいきと輝くためには、一人ひとりが看護師としての実践—「気づき」や「感性」をもとにした患者さんとの関わり—を大切に成長し続けるとともに、周囲の適切な働きかけや支援が重要であることも再認識しました。フロアとの活発な意見交換もあり有意義な研修になりました。



支部活動

隠岐支部活動報告

隠岐支部長 佐藤 栄子

9月8日島根県総合防災訓練に徳若理事と隠岐支部より支部長佐藤、隠岐病院の崎看護部次長が参加しました。看護協会として、避難民に扮した各地域住民の方々の前で災害時の心構えや感染についてなど注意事項を説明した後、医師会の先生方と連携し、救急患者の対応も行いました。今年度は各地で大雨や台風による被害が発生しており、身近なこととして考えさせられる訓練でした。

また、隠岐支部では年に2回研修会を行っています。今年度は、「在宅での看取りと訪問看護について」のタイトルで隠岐広域連合立隠岐島前病院院長の白石吉彦先生に講演をいただきました。病院看護師、助産師、訪問看護師、施設看護師、役場保健師、医師と多施設から38名の出席があり活発な意見交換が行われました。よい看取りとは、告知を行い、患者さん、家族の意思に寄り添い、関係機関が連携することが大切であると学びました。

11月17日に「まちの保健室」として布施地区で行われるいきいき祭りに参加します。子供たちの白衣姿の記念写真や、手洗いが確実にに行っているかチェックする機械を体験するコーナーを設け活動する予定にしています。今後も、地域への貢献や、看護職の皆様のために、積極的な活動を計画して参りたいと思います。



益田支部活動報告

益田地域医療センター医師会病院 齋藤 裕子

益田支部では、10月5日(土)に第2回目の研修会を開催しました。会員の皆様のリフレッシュをということで、寄せ植え教室を市内のガーデンコーディネーターである田中氏に講師を依頼し、44名の参加がありました。日頃の業務を忘れ作品作りに没頭したり、他の人と相談しながら作業されたりと、一時の癒しの時間を共有しました。花の特徴や今後の管理なども教えていただき、日々のリフレッシュへもつながっていけるのではと感じています。まちの保健室活動では、10月に2か所、11月に1か所イベント型で参加をしました。津和野町健康ふれあいまつりには48名、健康ますだ市21フェスティ

などを行いました。今後も地域に密着した市民の健康のお手伝いとなる活動を続けてまいりたいと思います。



バルには62名、吉賀きんみんさいには80名位の方に来ていただき、血圧測定や健康相談、骨密度測定などいろいろな測定や、白衣体験



委員会活動

平成25年度 医療安全推進委員会活動について

島根県立中央病院 伊藤 洋子

今年度は、「医療安全管理者養成研修」運営、島根県と共催の「医療安全推進研修会」の開催、「医療安全管理者支援ワークショップ」運営の、主として3つの活動を行っています。

医療現場の医療安全管理を効果的に行うことのできる医療安全管理者の養成を目的とする医療安全管理者養成研修は、今年度5年目となり修了者は100名を超えました。それまでのリスクマネージャー交流会に続き、昨年度より実際に各施設で活動している医療安全管理者を支援する医療安全管理者支援ワークショップの運営を行っています。今後は、研修修了者がそれぞれ異なる組織環境の中でどのような任にあるのか、どう活動しているか等の現状調査を行い、医療安全管理者の現状を踏まえニーズに合わせた交流及び相互支援の場となる

フォローアップ研修を企画し、県内の医療安全管理の質の向上とネットワークづくりに取り組んでいこうと考えています。

医療安全管理には地道な活動が求められます。今後もどうか会員の皆様のご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



お知らせ

平成26年度より日本看護学会の領域が新しくなります

【日本看護学会新領域の概念図】

10領域から新7領域へ

日本看護学会はこれまでライフサイクルを軸として10区分の領域を設定していました。しかし、看護現場においてはライフサイクルだけでなく、病態・経過・実践の場の特長など多くの面を総合的に捉えて実践が行われています。そこで平成26年度より、学会の領域7つに統合・再構成いたします。

詳細は日本看護協会のホームページをご覧ください。



新領域では、7領域に共通する「看護倫理」「医療安全」「感染予防」「国際看護活動」「看護情報」が各領域に含まれます。

助産師出向支援モデル事業お知らせ

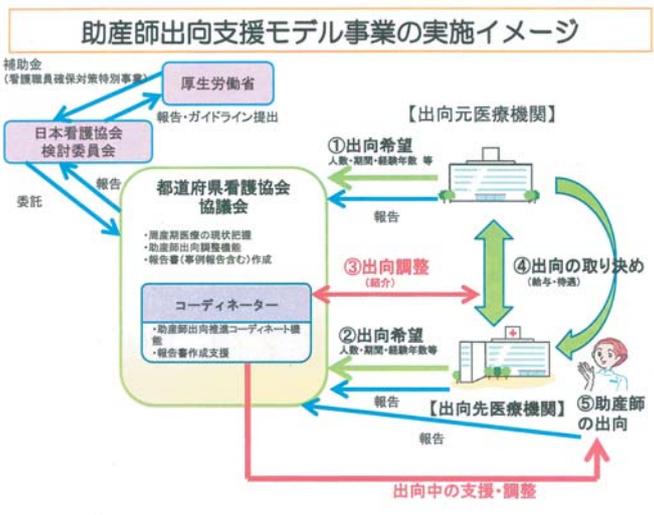
平成25年度看護職員確保特別対策事業助産師出向支援モデル事業がスタートしました。

日本看護協会事業の一環で本協会も上記の事業を取り組むことになりました。「島根県助産師出向支援モデル事業協議会」を設置して事業計画を策定しました。

県内の分娩取扱病院14施設と診療所8施設に、助産師出向支援モデル事業説明会のご案内をしました。説明会を11月1日松江会場・11月8日出雲会場・11月13日浜田会場で開催、病院11施設と診療所3施設の看護管理者・事務部長等がご出席され、この事業についての質疑や要望等活発な意見交換ができました。

今後、分娩取扱施設の看護管理者及び助産師の皆様にご意向調査をお願いする予定です。

12月中にはモデル事業に取り組む施設の選定を計画しています。





専門看護師活動紹介

専門看護師制度は、複雑で解決困難な看護問題を持つ個人、家族及び集団に対して水準の高い看護ケアを効率よく提供するための、特定の専門看護分野の知識・技術を深めた専門看護師を社会に送り出すことにより、保健医療福祉の発展に貢献し併せて看護学の向上をはかることを目的としています。専門看護分野は8分野あります。

高齢化先進県における老人看護専門看護師として

松江市立病院 吉岡 佐知子



世界に類を見ないスピードで超高齢社会に突入していく我が国で、私たち老人看護専門看護師には、非常に広範囲で多岐にわたる場での活動と役割発揮が求められています。

高齢化先進県である島根県の急性期医療機関で活動する私には、高齢者への最善の医療と看護の提供が喫緊の課題となっています。老いた高齢者へは、とことん行われる医療が幸いとは限りません。むしろ後期(超)高齢者や認知症高齢者に対しては、苦痛のサインを確実にキャッチすること、その上で苦痛を和らげる医療を提供すること、苦痛を生む(与える)医療を取り除くことが重要と考えています。また、生活面に目を向

けると、他者の手を借りなければ生活が難しくなっていくのが高齢者です。要介護状態で人生の最終段階を生きるからこそ、最期まで尊厳を保持する日常生活支援に、私たち看護師の知識と技術と熱意を投入することが必要ではないでしょうか。

超高齢社会は、言いかえれば多死社会の到来です。住み慣れた地域で、高齢者ののぞむ生活をいかに提供し、高齢者の生き終えることを支えるか。そこには、高齢者の意思の尊重、高齢者に相応しい医療と看護の提供が必須であり、組織を超えた多職種チームアプローチが欠かせません。これからも、自施設での活動を深め、地域への拡大しながら『高齢者の最善の医療と看護の提供』に専心していきたいと考えています。

がん看護専門看護師資格を取得して

島根大学医学部附属病院 宮本 冬美



島根大学医学部附属病院での臨床経験を通し、がん看護の重要性を痛感し、病院からのご支援を受けがん看護専門看護師を目指し大学院進学を決めました。そして、2012年第22回専門看護師認定審査においてがん看護専門看護師として合格しました。大学院では、講義と実習、研究を通してがん看護専門看護師としての役割を学びました。修了後、一昨年3月より腫瘍センター病棟に配属となり、多職種の方と協働しながら、複雑で解決困難な看護問題をもつ個人、家族及び集団に対して水準の高い看護ケアを効率よく提供できるように活動しています。実際に

は、口腔ケアや血液がん看護など実践や日常生活ケアでの相談を受けたり、看護師・看護学生を対象とした勉強会や院内内外での講義による教育、治療選択場面における倫理調整やコーディネーション、看護研究の支援を行っています。今後の活動内容としては、病棟内のがん患者・家族が抱える問題について解決できることを目標としています。そして、がん看護専門看護師の役割についてご理解頂き、病棟外・院外でも活動できるように更なる広報活動が必要だと痛感しております。資格を取得し、間もなく1年を迎えます。今後も更に自己研鑽し、初心を忘れることなく、専門看護師としてがん医療に貢献できるような活動を行っていきけるように頑張っていきたいと考えています。

医療・看護安全情報

日本看護協会「医療安全推進のための標準テキスト」の公表

今までに作成した医療安全に関する2つのガイドラインの内容や、今日では標準になりつつある医療安全の考え方や取り組み、医療事故発生後の対応などを示してあります。

本テキストは、日本看護協会ホームページからダウンロードできます。

どうぞご活用ください。

<http://www.nurse.or.jp/>

↓
看護実践情報

↓
医療安全情報



ナースセンターだより

第2回看護職再就業支援講習会を開催中

…3日間の座学を終了しました。…



受講生の声

再就業支援講習会を受講して「いつか再就職したい!!」

山本 皆美

私は、家族の介護や育児で6年間ブランクがあり、復職のために勉強したいと思い受講しました。

受講者は、就業中又は未就業でブランクのある方。年齢層や職種も様々な方が集まりました。

まず初めの春日会長さんの講義は、講義の前に受講者一人一人に優しく声をかけて下さり、仕事の不安な思いや困っている事などを聞いて下さいました。受講者の思いや考えに寄り添い考えて頂いているなど感じました。

3日間の講義は、全てとても丁寧でブランクのある私でも大変わかりやすい内容でした。

以前身につけた知識や技術が活かせるのか、最新の看護はどのようになっているのか不安でしたが、受講し学習した事で不安を軽減する事ができました。独学では難しい分野もすべて、本当に受講して良かったです。

野崎 涼子

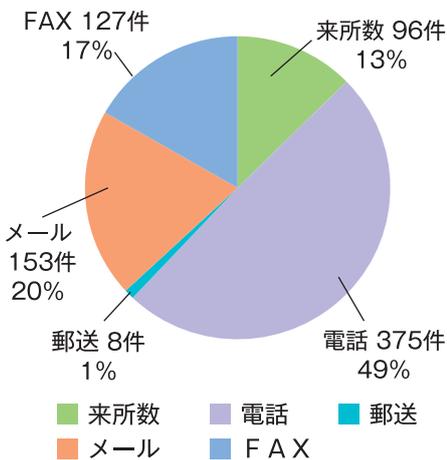
私は看護師として4年働き、その後結婚、出産して現在は未就業です。いつかは再就職したいという気持ちはありましたが、7年のブランクがあり、最新の技術や知識についていけるのかと不安な思いがありました。そんな時に再就職支援講習のを知り、今回受講することになりました。講習では医療や看護の動向、倫理、フィジカルアセスメントや感染について学びました。自分が働いていた頃とは状況が変わっていたことに驚きました。

しかし、講師の方が事例や実体験を交えてわかりやすく教えていただき、イメージしやすくてとても良かったです。また受講者も働いている方や未就業の方と様々で、いろいろな話をする事ができ、とてもいい講習でした。

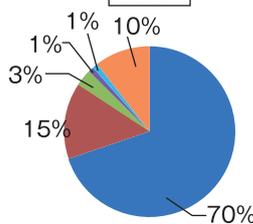
今回の講習を受けて、再就職への不安も軽減でき、働くことへの希望も見えてきたので、今後も頑張りたいと思います。

平成25年度 島根県ナースセンター相談件数統計(H25.4月～9月まで)

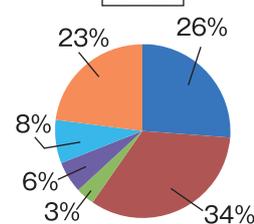
相談件数統計(上半期)



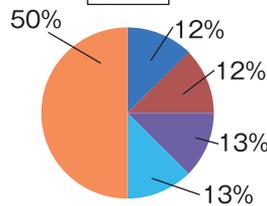
来所数



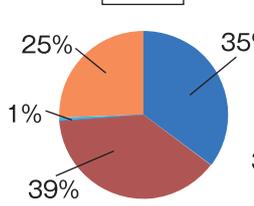
電話



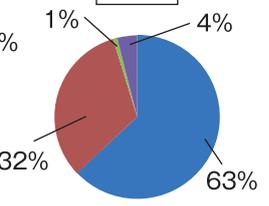
郵送



メール



FAX



「就業相談会」のお知らせ

平成25年度 就業相談会(移動ナースバンク)実施表

地域	松江	出雲		雲南	大田	江津	浜田	益田
会場	ハローワーク松江	県立中央病院	ジョブ・ステーション出雲	ハローワーク雲南	大田市立病院	済生会江津総合病院	国立病院機構 浜田医療センター 2月からハローワーク浜田	益田市総合福祉センター
時間	14:00~16:00	13:00~16:00						
実施日 1月~3月	1月15日(水)	1月16日(木)	1月 9日(木)	1月 8日(水)	1月22日(水)	1月15日(水)	1月 8日(水)	1月 9日(木)
	2月19日(水)	2月20日(木)	2月13日(木)	2月12日(水)	2月26日(水)	2月19日(水)	2月12日(水)	2月13日(木)
	3月19日(水)	3月20日(木)	3月13日(木)	3月12日(水)	3月26日(水)	3月19日(水)	3月12日(水)	3月13日(木)

予約なしでもOK

12月からハローワーク雲南でも開催!!
出雲では、1月から会場が2か所になります。
浜田は2月から会場がハローワーク浜田に変わります。

さらに…ナースセンターは、お仕事をがしただけではありません!!

ベテラン就業相談員(看護職)による相談受付中

- 最近、眠れないな… ○気分がすくれない日が多いような気がする…
- 仕事に喜びが見つけられないなあ… ○職場や家庭に悩み事がある…
- 今の職場、やめようかなあ…

お困りのかたはどなたでもお気軽に相談にきてください。

「シミュレーション研修開催」のお知らせ

申込先: 島根県ナースセンター TEL0852-27-8510
申込用紙: <http://www.shimane-kango.or.jp/nurse/index.html>参照

シミュレーション研修1【フィジカルアセスメント】

目的: 基本的なフィジカルアセスメント能力を身につけ、患者の状態を的確に判断し、看護を提供できる看護職を育成する。
目標: 呼吸・循環・脳神経のアセスメントの実際を学び、実施できる。
対象: 復職を考えている看護職
中・小規模病院の看護職
介護施設で働く看護職
実施日: 平成26年3月27日(木)・3月28日(金) 9:00~16:00
※両日とも参加できる方
募集人数: 10名 資料代: 2000円
研修内容: (予定)

		内容
1日目	午前	呼吸器系のアセスメント(講義・演習)
	午後	循環器系のアセスメント(講義・演習)
2日目	午前	脳神経のアセスメント(講義・演習)
	午後	技術トレーニング(演習)、総合演習

シミュレーション研修2【静脈注射】

目的: 臨床現場で安全・正確に静脈注射を実践できる看護職を育成する。
目標: 1. 静脈注射の実施における看護師の役割と責任を理解する。
2. 静脈注射の実施におけるリスクマネジメントを理解する。
3. 静脈注射を安全・正確に実施できる技術を習得し、実践能力を高める。
対象: 復職を考えている看護職
実施日: 平成26年3月17日(月)・3月18日(火) 9:00~16:00
※両日とも参加できる方
募集人数: 10名 資料代: 2000円
研修内容: (予定)

		内容
1日目	午前	静脈注射における看護師の責務(講義)
	午後	薬剤に関する基礎知識(講義)
2日目	午前	静脈注射の実際(講義・演習)
	午後	技術トレーニング(演習)、技術チェック

介護・福祉の現場では、看護師が不足しています。

ナースセンターでは、ハローワーク・介護労働安定センターと求人施設への、同行訪問を行っています。
ご希望の施設はナースセンター(0852-27-8510)にお電話下さい。

福祉の施設訪問



リハビリデイサービス nagomi 松江橋北店

施設の特徴

大田市の林商事が経営。フランチャイズ形式、全国150店舗(林商事は大田・松江)ヨガや有酸素運動リラクゼーションを取り入れ、だれでも楽しめる機能訓練を中心とした3時間デイサービス。
現在、看護職4人(パート就業のみ)

※求人は10月にナースセンター紹介他で充足した。

看護師に求める条件

看護職としての仕事はすくないので、定年後の方が理想。お年寄りが好きで話を聞くことが上手な方。複数の人材でワークシェアリング。

ホットひといき

生涯現役で頑張ります

サービス付高齢者向け住宅
 特定施設入居者生活介護 小すし 川上 好江

准看護師として長らく病院や診療所勤務をした後、介護福祉現場で看護業務に従事しています。その中でも改めて最新の看護専門研修の必要性を感じました。そこで島根県看護協会に出向き、入会手続きを済ませ専門知識や技術を学ぶ機会を得ることができました。早速8月には、くにびきメッセにて「全国看護セミナー老人看護」を受講しましたが3名の先生方は、老人看護専門看護師の資格をもち、高齢者の看護・介護についてのたくさんのいい刺激を受け、学ぶことの大切さを実感しました。今後も体調管理に努め看護の仕事を生涯現役で頑張ります。



INFORMATION インフォメーション

看護協会・看護連盟合同研修会

日 時:平成26年2月22日(土)
 13:00~16:00
 会 場:看護研修センター
 講 師:石巻赤十字病院 副院長・看護部長
 金 愛子氏
 講 師:参議院議員 石田昌弘

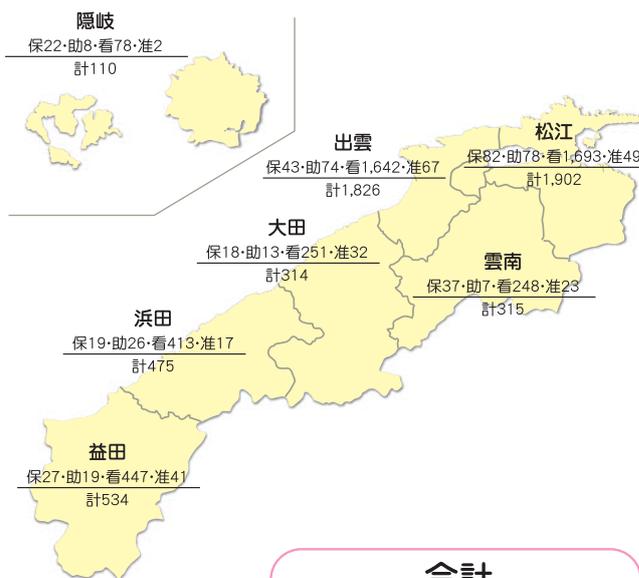
平成26年度 会員の入会手続きのご案内

【入会手続き】
 平成26年度会員継続申請書・新規申請書を所属を通してお届けしています。必ず平成26年度申請書をご利用ください。

【申請書】
 印字内容に変更がある場合は必ず「変更あり」に○をつけ、該当箇所の下部に訂正内容を楷書でご記入ください。
 また、「本人控」は必ず切り離してお手元に保管をしてください。
 会員証が届くまでの間は会員証明になります。

【確認事項】
 取得されている職種の免許番号をすべて正確にご記入ください。
 また、印字されている番号が正しいかも確認ください。

支部別・職能別会員数(合計) (平成25年11月25日現在)



合計
 保248・助225・看4,772・准231
 計5,476

編集 後記

神在月に
まんくせん 出雲に集まれた八百万の神
からさでまつり 様も万九千神社において神等去出祭
 が営まれ、『お忌み荒れ』の寒風のなか
 神々は出発されたこと
 でしょう。
 会員のみなさまも心新
 たにして気持ちの良い
 新年を迎えましょう。

